



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社フェイスネットワーク 上場取引所 東
コード番号 3489 URL <https://faithnetwork.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 蜂谷 二郎
問合せ先責任者（役職名） 取締役執行役員（氏名） 石丸 洋介（TEL）03(6432)9937
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第1四半期の業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,336	△61.5	△365	—	△419	—	△297	—
2023年3月期第1四半期	3,471	145.5	51	—	14	—	8	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△30.18	—
2023年3月期第1四半期	0.88	—

（注）2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	22,436	6,168	27.5
2023年3月期	20,598	6,879	33.4

（参考）自己資本 2024年3月期第1四半期 6,168百万円 2023年3月期 6,879百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	84.00	84.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	71.00	71.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	28.8	3,300	31.1	3,000	30.3	2,000	25.5	201.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	9,960,000株	2023年3月期	9,960,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	102,636株	2023年3月期	102,636株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	9,857,364株	2023年3月期1Q	9,906,664株

(注)2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化に向けた動きが進んだものの、ウクライナ情勢の長期化や円安の進行等の影響による原材料や燃料価格の高騰等、依然として不透明な状況が続くことが見込まれます。

当社が属する不動産業界におきましては、2023年上半期の首都圏マンションの供給戸数は、前年上期から17.4%減の1万502戸と2年連続の減少となりました。平均価格は36.3%上昇の8,873万円、平米単価は35.2%上昇の132.1万円と平均価格、平米単価のいずれも過去最高を大幅に更新する状況となりました((株)不動産経済研究所調べ)。

なお、コロナ禍が一段落した現状においても、安定した収益が見込める東京のレジデンス向け賃貸用不動産への投資需要は、引き続き旺盛であると捉えております。

このような状況の中、当社は城南3区を中心に、新築一棟マンションGranDuoシリーズの企画開発を推進するとともに、不動産ST分野への参入を目指しHash Dash Holdings株式会社と資本・業務提携契約を締結いたしました。また、施工技術で高い評価を得ている株式会社岩本組の全株式取得を決定し、施工能力の強化を図るなど、事業基盤の強化に積極的に取り組みました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高1,336,461千円(前年同期比61.5%減)、営業損失365,685千円(前年同期は51,189千円の利益)、経常損失419,880千円(前年同期は14,490千円の利益)、四半期純損失297,493千円(前年同期は8,759千円の利益)となりました。なお、前年同期に比べ大幅な減収減益となりましたが、主要事業である不動産投資支援事業は物件竣工時期による業績への影響が大きく、当事業年度においては特に下期に竣工引渡しが集まる予定となっており、計画は順調に進んでおります。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①不動産投資支援事業

不動産投資支援事業につきましては、建築商品2件を販売いたしました。売上高1,150,737千円(前年同期比65.1%減)、セグメント損失384,659千円(前年同期は25,499千円の利益)となりました。

②不動産マネジメント事業

不動産マネジメント事業につきましては、売上高185,724千円(前年同期比7.2%増)、セグメント利益18,974千円(前年同期比26.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間における総資産は、前事業年度末に比べ1,838,852千円増加し、22,436,885千円となりました。その要因は、主に仕掛販売用不動産が1,836,511千円、販売用不動産が1,362,239千円、投資有価証券が501,000千円増加し、現金及び預金が1,951,747千円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ2,549,861千円増加し、16,268,300千円となりました。その要因は、主に借入金が増加し、3,260,867千円増加し、未払法人税等が654,230千円減少したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ711,009千円減少し、6,168,585千円となりました。その要因は、主に繰越利益剰余金が四半期純損失により297,493千円、剰余金の配当により414,009千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました通期の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,384,557	2,432,809
完成工事未収入金	2,319,638	2,339,276
販売用不動産	1,056,382	2,418,621
仕掛販売用不動産	8,740,736	10,577,247
前渡金	171,601	258,683
営業出資金	1,354,964	1,187,964
その他	74,466	129,356
流動資産合計	18,102,346	19,343,960
固定資産		
有形固定資産		
建物	964,867	966,112
構築物	15,124	15,124
機械及び装置	101,514	101,514
車両運搬具	34,548	35,423
工具、器具及び備品	54,965	56,200
土地	1,236,128	1,236,128
減価償却累計額	△345,252	△358,297
有形固定資産合計	2,061,896	2,052,206
無形固定資産	43,456	40,636
投資その他の資産	390,333	1,000,081
固定資産合計	2,495,686	3,092,924
資産合計	20,598,033	22,436,885

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	991,782	963,996
短期借入金	493,500	1,504,600
1年内返済予定の長期借入金	932,470	1,448,163
1年内償還予定の社債	74,000	108,000
未払金	167,158	99,477
未払法人税等	656,525	2,294
前受金	1,423,419	1,423,787
預り金	327,312	347,980
賞与引当金	106,258	58,486
アフターコスト引当金	2,308	2,252
工事損失引当金	65,169	30,692
株主優待引当金	7,733	6,405
その他	37,375	51,185
流動負債合計	5,285,014	6,047,322
固定負債		
社債	102,000	158,000
長期借入金	8,296,436	10,030,510
その他	34,988	32,467
固定負債合計	8,433,424	10,220,978
負債合計	13,718,438	16,268,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	681,120	681,120
資本剰余金		
資本準備金	631,120	631,120
その他資本剰余金	446	446
資本剰余金合計	631,566	631,566
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	5,630,206	4,918,703
利益剰余金合計	5,640,206	4,928,703
自己株式	△70,636	△70,636
株主資本合計	6,882,256	6,170,753
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△2,661	△2,168
評価・換算差額等合計	△2,661	△2,168
純資産合計	6,879,594	6,168,585
負債純資産合計	20,598,033	22,436,885

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,471,981	1,336,461
売上原価	2,974,862	1,183,516
売上総利益	497,118	152,945
販売費及び一般管理費	445,929	518,630
営業利益又は営業損失(△)	51,189	△365,685
営業外収益		
助成金収入	2,500	—
自動販売機収入	55	46
保険金収入	226	—
固定資産賃貸料収入	—	22
その他	59	16
営業外収益合計	2,840	84
営業外費用		
支払利息	33,135	41,581
支払手数料	2,724	4,614
登録免許税	2,977	2,829
その他	702	5,255
営業外費用合計	39,539	54,279
経常利益又は経常損失(△)	14,490	△419,880
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	14,490	△419,880
法人税、住民税及び事業税	572	572
法人税等調整額	5,158	△122,959
法人税等合計	5,731	△122,386
四半期純利益又は四半期純損失(△)	8,759	△297,493

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計 (注)
	不動産投資支援事業	不動産マネジメント事業	
売上高			
外部顧客への売上高	3,298,793	173,188	3,471,981
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,298,793	173,188	3,471,981
セグメント利益	25,499	25,690	51,189

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計 (注)
	不動産投資支援事業	不動産マネジメント事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,150,737	185,724	1,336,461
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,150,737	185,724	1,336,461
セグメント利益又は損失(△)	△384,659	18,974	△365,685

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

(株式取得による会社等の買収)

2023年5月23日開催の取締役会において、株式会社岩本組の株式を100%取得して子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。当該株式譲渡契約に基づき、2023年7月14日付で株式会社岩本組の株式の全部を取得し、子会社化いたしました。

1. 株式取得の目的

デザインの再現性が高く、高品質なRC造の物件を数多く手掛ける岩本組を当社の子会社とすることで、中期経営計画に掲げる「高級レジデンスの開発」及び「ワンストップサービス体制の充実による経営基盤の強化」に繋げることができるとともに、当社の持続的な成長と企業価値の向上が実現できると判断いたしました。

2. 異動する子会社の名称、事業の内容、規模

被取得企業の名称	株式会社岩本組
事業の内容	建築工事の施工及び設計
資本金の額	2,000万円

3. 株式取得の相手会社の名称

株式会社エボルゾーン

4. 取得する株式数、取得価額及び取得後の所有株式の状況

取得する株式の数	4,800株
取得価額	6億8,000万円
取得後の持分比率	100.0%

5. 日程

株式譲渡契約締結:	2023年5月23日
株式譲渡実行日:	2023年7月14日

6. その他

本株式取得により、当社は2024年3月期第2四半期より連結決算に移行する予定であります。